



広報・啓発活動におけるガイドライン -2022 年版-

ガイドラインの作成にあたって

「バンドリ！ ガールズバンドパーティ！」×「赤い羽根共同募金」コラボレーションは、共同募金や福祉活動に関心の薄い若年層をメインターゲットに“赤い羽根共同募金”を通じて「思いやりの心」や「助け合うことの意義」などを分かりやすく、親しみやすく伝えることを目的として昨年に引き続き、実施いたします。

本コラボレーションの実施にあたり、趣旨に賛同いただいた都府県共同募金会、市区町村共同募金委員会（支会・分会）の皆さまと一丸となり、今後の地域福祉活動を支える若年層に対して、共同募金運動への関心を高める取組みが展開できることに、大きな期待を寄せています。

本コラボレーションについては、株式会社ブシロード様の多大なるご支援とご協力により実現した取り組みであるとともに、全国的に大きな反響が予想されます。当然のことながら、「バンドリ！ ガールズバンドパーティ！」のイメージを尊重しながら広報・啓発活動を展開していくこと、コラボレーションの趣旨に沿って運動を展開していくことを、ご参加いただいた皆さまとの共通理解としていきたいと考えております。

つきましては、今後の広報・啓発活動において、以下の点に留意のうえ実施くださいますようお願い申し上げます。

2022年8月

社会福祉法人北海道共同募金会



1 広報活動について

(1) コラボレーション展開スケジュールについて

月	スケジュール
8月中旬～	コラボ資材発送開始 ※情報解禁日前にお手元に資材が届いた場合においても、 情報解禁日（8/25）までは資材の一般公開は厳禁 です。
8月25日 22時～	「バンドリ！TV LIVE 2022」内で本コラボ企画の情報解禁 ※コラボ企画実施発表、描き起こしイラストの公開、資材デザインの公開 (https://bang-dream.com/bdtvlive2022)
8月26日 (予定)	株式会社ブシロードより公式プレスリリース発表 ※各都道府県・市町村共同募金会より本コラボ企画のすべての情報の公開を可とします ※各募金会において、本ガイドに沿った形でのホームページやSNS等への掲載、地域メディアへのリリース等の実施が可能です
10月～	共同募金運動スタート ※他の資材と同様の展開・活用をお願いします ※運動終了後、地域内での展開について、別途ご報告をお願いする可能性がありますので、 予めお含みをお願いします

(2) コラボレーションの対象

コラボレーション対象：バンドリ！ ガールズバンドパーティ！

(※起用キャラクター：^{とやまかすみ}戸山香澄・^{はざわ}羽沢つぐみ・^{ひかわひな}氷川日菜・^{うたがわ}宇田川あこ・^{せとかおる}瀬田薫・^{ふたば}二葉つくし・レイヤ)

表記：バンドリ！ ガールズバンドパーティ！

※バンドリ！とガールズバンドパーティ！の間に半角スペース必須

省略表記する場合は「ガルパ」

■バンドリ！ ガールズバンドパーティ！！とは…

「バンドリ！ ガールズバンドパーティ！」は、キャラクターとリアルライブがリンクする次世代ガールズバンドプロジェクト「Bang Dream！（バンドリ！）」の世界観を軸に展開される、リズム&アドベンチャーゲームです。簡単操作のリズムゲームは最大5人で同時に遊ぶことができ、アニメやライブでお馴染みの楽曲や有名アニメソングのカバー楽曲を楽しめます。またストーリーシーンではハイクオリティなLive2Dを搭載しており、キャラクターが生き生きと動き回ります。提供開始から6年目の2022年4月に、国内ユーザー数が1,500万人を突破するなど、今後も期待が高まっています。

（３）コラボレーションの趣旨・目的

広報活動において、趣旨・目的を掲載する際には以下の文章を参考としてください。

少子高齢化が進む中において、地域では福祉に関わる様々な課題が顕在化していますが、こうした課題を解決するため、地域住民によるボランティア活動が盛んに行われています。また、自然災害の発生時などにおいてもボランティアは大きな力を発揮し、住民同士の支えあいの活動は、私たちの生活にかけがえのないものとなっています。

「赤い羽根共同募金」はこうした地域での福祉活動を行う住民ボランティアを応援する募金です。

本コラボレーションは、未来を担う若い世代に“赤い羽根共同募金”を通じて「思いやりの心」や「助け合うことの意義」などを分かりやすく親しみやすく伝えること、また、多くの方々に「赤い羽根共同募金」に関心を持っていただくことを目的として、株式会社ブシロード様の協力を得て実施をするものです。

（４）コラボレーションの表現について

本企画は、「バンドリ！ ガールズバンドパーティ！」と「赤い羽根共同募金」のコラボレーションです。

他団体（社会福祉協議会含む）や他の募金、他のキャラクター（共同募金キャラクター赤羽根家、「バンドリ！ ガールズバンドパーティ！」に登場する起用キャラクター以外のキャラクター含む）とのコラボではありませんので、共同募金以外とのコラボと受け取れる表現は避けてください。

表現については下記をご参照ください。

○ 掲載できる例

- ・バンドリ！ ガールズバンドパーティ！ は赤い羽根共同募金を応援しています
- ・バンドリ！ ガールズバンドパーティ！ と赤い羽根共同募金がコラボしました
- ・バンドリ！ ガールズバンドパーティ！ と一緒に赤い羽根共同募金を盛り上げます

✕ 次のような表現は避けてください

- ・バンドリ！ ガールズバンドパーティ！ と初音ミクと赤い羽根共同募金がコラボします
（→複数コンテンツとの合同コラボとみなされる表現は控えてください）
- ・バンドリ！ ガールズバンドパーティ！ が地域福祉を応援します
（→共同募金を超える範囲のコラボを表現しないでください）
- ・バンドリ！ ガールズバンドパーティ！ が社会福祉協議会とともに共同募金を盛り上げます
（→共同募金以外にコラボの対象を加えないでください）
- ・バンドリ！ ガールズバンドパーティ！ が□□県共同募金会を応援します
- ・バンドリ！ ガールズバンドパーティ！ が○○町△△福祉まつりを盛り上げます
（→特定の市町村名や団体名・イベント名をコラボの対象に加えないでください）

（５）イラスト画像について

本件におけるイラスト画像は 2022 年度、本コラボ企画にて製作したポスター、A4 クリアファイル、缶バッジの画像です。また、使用する場合はコピーライトの表示が必須です。

なお、使用できるイラスト画像については（７）をご参照ください。

コピーライト

©BanG Dream! Project ©Craft Egg Inc. ©bushiroad All Rights Reserved.

※表示スペースが限られる場合は下記の省略したものを表示してください。

©BDP ©CraftEgg ©BUSHI

※上記以外の「バンドリ！ ガールズバンドパーティ！」に関する画像は使用できません。

（インターネット等にて取得した上記以外の画像を本コラボ企画の広報において使用することは厳禁です。）

※イラスト画像を流用した新規資材の製作及び配布は厳禁です。

（６）イラスト画像の使用者について

イラスト画像の使用者は都道府県共同募金会、市区町村共同募金委員会（支会・分会）で、それ以外の方が使用することはできません。（第三者への転貸はできません。）

例外として、上記の使用者が広報に当たり依頼したメディアや広報媒体に限ってイラスト画像の使用が認められます。

（７）使用できるイラスト画像について

①「ポスター画像」について

ホームページや広報紙、チラシ等ではポスター画像を使用してください。

（画像データは別に送付のとおり）

【注意事項】

- 画像のレタッチ、トリミングなどの加工は厳禁です。
- 画像の上に文字や別のイラストを重ねることも出来る限り避けてください。
- 画像の近くに必ずコピーライト（クレジット）を記載してください。
コピーライト表示を省いて掲載することはできません。（右図参照）



©BanG Dream! Project ©Craft Egg Inc. ©bushiroad All Rights Reserved.

コピーライト表示

②「クリアファイル、缶バッジ画像」について

啓発資材として紹介を行う際には、下記の画像を使用してください。なお、注意事項は上に記載のポスター画像と同様になります（画像データは別に送付のとおり）。

また、資材デザインの紹介以外の場面（たとえば広報誌の挿絵など）で本画像を使用することはご遠慮ください。

▼クリアファイル（8種）



上段：集合・戸山香澄・羽沢つぐみ
中段：氷川日菜・宇田川あこ・瀬田薫
下段：二葉つくし・レイヤ

▼缶バッジ（7種）



戸山 香澄



羽沢 つぐみ



氷川 日菜



宇田川 あこ



瀬田 薫



二葉 つくし



レイヤ

（８）広報媒体について

都道府県共同募金会、市区町村共同募金委員会（支会・分会、社会福祉協議会を含む）が作成するホームページ、広報紙、チラシ等の広報媒体や SNS のほか、他の団体の出版物（地域情報誌や自治体広報誌など）に関しても、本コラボ企画の紹介をする場合や共同募金広報におけるイラスト画像の使用は可能です。

ただし、以下の点にご注意ください。

- 共同募金運動の推進を趣旨とした内容とともに掲載してください。
- 共同募金以外の事業での使用（パンフレットやチラシへの掲載）はできません。
- 他の団体の出版物（地域情報誌や自治体広報誌など）への掲載については、共同募金運動の推進を趣旨とした内容であるとともに、都道府県共同募金会、市区町村共同募金委員会（支会・分会）が掲載を依頼・承諾した場合に限ります。（第三者への転貸はできません）
- デザインを加工（レタッチ、トリミング等）することなく、そのままの形でご利用ください。

（９）プレスリリースについて

地元報道機関等への周知については積極的に行ってください。

※1 頁「1 広報活動について （1）展開スケジュール」参照のこと

2 コラボレーション資材の活用について

(1) コラボレーション資材の使用者について

資材を利用できるのは、本プロジェクトにご賛同いただき、資材のお申し込みをされた、都道府県共同募金会及び市区町村共同募金委員会（支会・分会）です（第三者への転貸はできません）。

【提供資材】

- ・啓発ポスター（B2 サイズ・B3 サイズ）
- ・クリアファイル（8 種）
- ・缶バッジ（7 種）

(2) 啓発ポスターの用途について

ポスターについては、通常使用されている方法と特に変わりはありません。

- 掲出先・・・学校、官公庁、企業、協力店、施設など
- 共同募金イベントでの使用

注）啓発ポスターの寄付者への配布は認められておりません

(3) クリアファイル、缶バッジの用途について

クリアファイル、缶バッジについては、以下の目的において使用してください。

- 募金ボランティアへのお礼として
- 共同募金運動啓発用資材として
- 一定額以上の寄付者へのお礼として（赤い羽根の代替品として）

参考）北海道共同募金会においては下記の募金目安にて寄付者へ上記資材をお渡ししています。

- | | |
|----------|-----------------|
| ・クリアファイル | 300 円以上の募金で 1 枚 |
| ・缶バッジ | 300 円以上の募金で 1 個 |

3 募金ノベルティグッズを用いた募金活動について

本プロジェクトにおいて製作した各種資材については、事前に了承を得た方法にて活用することになっており、あくまでも共同募金運動推進のためのみに製作されたものです。

実際の活用の場面において、第三者への転貸（利益供与）とみなされることのないよう、下記事項にご確認の上、活用下さいますようお願い致します。

【原則】

- 実施主体：都道府県共同募金会及び市区町村共同募金委員会（支会分会）であること
実施協力者：実施主体である各募金会より依頼した団体等であること
目 的：共同募金運動の推進及び募金 P R 活動

（１）募金箱設置協力店での展開について

実施主体及び実施協力者により展開する本プロジェクト資材を用いた協力店舗での活動については、下記事項について対応可能な場合のみ可と致します。

- ①原則、対面方式での募金の受け取り及び募金ノベルティグッズの受け渡しを主とする
例：スタッフにお声かけのうえ、募金をしていただく仕組みにする など
- ②実施協力者（商店等）が取り扱う「既存の商品」と誤解されないよう工夫する
例：趣旨説明文と並列する、グッズを商品と同等に陳列しない（見本展示程度） など
- ③募金箱と併せて本コラボレーション概要の掲示を行い、実施活動主旨を明確にする

（２）イベント会場での募金活動について

実施主体及び実施協力者により各種の会場において展開するイベント（興行）募金活動については、下記事項について対応可能な場合のみ可と致します。

但し、本年度においては新型コロナウイルス感染症拡大予防を図るため、実施地域の状況に沿った実施方法や対策を行うようお願いいたします。

- ①原則、対面方式での募金の受け取り及び募金ノベルティグッズの受け渡しを主とする
- ②「商品」と誤解されないよう取扱趣旨（コラボレーション概要）を掲示する
- ③募金活動時における、本コラボレーション関連資材以外の一般流通正規販売品の展示行う際は事前に申請を行う

（３）その他の企画での募金活動について

上記の他、本コラボレーション趣旨と合致しないと判断される場合、実施をご遠慮いただく場合もございます。必ず事前に北海道共同募金会までご相談ください。

4 その他

（１）関連 Web サイト

- 北海道共同募金会ホームページ http://www.akaihane-hokkaido.jp/do3ko/bang_dream.html
- BanG Dream!（バンドリ！）公式サイト <https://bang-dream.com/>
- 株式会社ブシロード 企業サイト <https://bushiroad.co.jp/>

（２）コラボレーション参加の道府県共同募金会

北海道共同募金会、秋田県共同募金会、山形県共同募金会、福島県共同募金会、茨城県共同募金会、栃木県共同募金会、群馬県共同募金会、埼玉県共同募金会、千葉県共同募金会、神奈川県共同募金会、新潟県共同募金会、富山県共同募金会、石川県共同募金会、福井県共同募金会、山梨県共同募金会、岐阜県共同募金会、愛知県共同募金会、三重県共同募金会、京都府共同募金会、大阪府共同募金会、兵庫県共同募金会、奈良県共同募金会、鳥取県共同募金会、島根県共同募金会、岡山県共同募金会、香川県共同募金会、高知県共同募金会、長崎県共同募金会、宮崎県共同募金会、鹿児島県共同募金会
※一部地域のみ参加も含みます

（２０２２年８月現在、計３０道府県）

(3) 報道機関・マスメディアへの対応について

報道機関・マスメディアによる取材によりポスター画像等を提供し、各種媒体に掲載いただける場面もあるかと思いますが、その際、画像データとともに別紙の内容をあわせてお伝えくださいますようお願いいたします。

(4) 企画・協力

企 画： 社会福祉法人北海道共同募金会／株式会社ブシロードクリエイティブ

協 力： 株式会社ブシロード／社会福祉法人中央共同募金会



※その他ご不明な点につきましては、北海道共同募金会までお問い合わせください※

社会福祉法人北海道共同募金会 （担当：藤永・石川）
〒060-0002 北海道札幌市中央区北2条西7丁目 社会福祉総合センター4階
電話 011-231-8000 FAX 011-231-8003